

齊藤茂吉全集

第三十一卷

齊藤茂吉全集

第三十一卷

第三十二回配本（全三十六卷）

齋藤茂吉全集 第三十一卷

定價 千八百圓

昭和四十九年十月十四日發行

著者 齋藤茂吉

發行者 岩波雄二郎

發行所 東京都千代田區一ツ橋二丁目五番五號
株式會社 岩波書店

印刷・精興社 製本・牧製本

落丁本・亂丁本はお取替いたします

日
記
三

目次

昭和十三年	一
昭和十四年	九〇
昭和十五年	二八一
昭和十六年	二八三
昭和十七年	三八〇
昭和十八年	四七七
昭和十九年	五九五
後記	七三二

昭和十三年 戊寅

一月一日 舊十一月三十日 土曜

クモリ、ミゾレ、後晴。午前八時半、青山ノ病院ノ年賀ヲスマセ、九時五十分カラ松原ノ病院ノ年賀ヲスマセ。病室ヲマハリ、ソレカラ岡麓、三宅鑛一、幸田露伴、徳富蘇峰（民友社）諸先生ニ刺ヲオキ賀正ス。露伴先生ニアフ。日比谷ニテ午食、明治神宮參拜（山口、守谷同道）、カヘリテ午睡。夕食後年賀狀整理シ、炬燵ニアタリ、孝道序論（佐藤氏）ヲ讀ム。

一月二日 舊十二月朔日 日曜 ハレ、

今日ハ朝カラアラギ表紙ノ畫ノ解説ヲ書イテクラシタ。午後、明治神宮參拜シ新宿ニ行キタルモ、イヅレノ映畫館食店モ満員ニテ駄目ナルニヨリ、道玄坂ニ來テ鰻ヲ食ヒタルニ、部屋暖ク汗ヲカイタ。歸リ來テ入浴。今日ハ體ノ具合ドウモ悪ク、尿ノ石灰鹽類増加シタ。朝餅ヲ食ツタタメカ。

一月三日 舊十二月二日 元始祭 月曜 ハレ

午前中アララギ表紙畫ノ解説ヲナス。午後同然。夜、山口君ノトコロニ行キ鰻ヲ食シ、七時ゴロ

ヨリ散歩シ、家ニカヘリテアララギノ選哥ヲナス。寒イ夜デアツタ。尿ノカルシウム鹽類増加ス。
山口君ノトコロニテ入澤先生、短哥新聞ノタメニ短冊色紙ニ歌ヲ書ク。

一月四日 舊十二月三日 火曜 ハレ

攝氏三十八度、午前中診察ニ従事ス。永見文太郎氏ノ友人（テンカン）ヲ丁寧ニ診察ス。午後ソ
ノマ、アララギノ選哥ニ従事ス。夕同然。小田島養太郎君年賀來。入浴、夜食とろろ。夜、チチ
アノ等ヲ解説ス、大西ヨリ電話アリ。伊豆ノ家族モ引アゲル由ナリ。

一月五日 舊十二月四日 水曜 ハレ 新年宴會

攝氏三十四度、セガンチニ、ラファエロ、レンブラント等ノアララギ表紙畫ヲ解説ス。午食餅。
午後本院ニ行キ、風邪氣味ニツキ外套ノ儘總廻診ヲナス。玄誠堂ニ立寄ル。夜、佐藤佐太郎君來
リ、歌ヲ聞ス。ソレカラ八時ヨリ澁谷ヲ散歩シ、古本屋ニヨリ古史傳ノ端本ヲ見ル。

一月六日 舊十二月五日 木曜 ハレ 小寒

机ニ向ヒテアララギ表紙ノ解説、鼻ニマスカヲカケテ勉強ス、ソレデモ鼻汁出ル。ミレエノ畫集
ヲ久シブリニテ見ル。夜、村木夫人カラ貰ツタ山猪ノ子ノ肉ヲ食ヒミルニ脂肪少ク味ヨカラズ。
下宿ヲタヅネ九時十分辭シテカヘル。入浴ハ熱イノニ入り心爽快ナリ。海軍機二百上空ヲ飛ビ、
午睡中ニタビ歸路ニツイタ。

一月七日 舊十二月六日 金曜 ハレ

野田書房ノ隨筆雜誌「三十日」ノタメニセガンチニノ繪ノコト一枚半カク、うめ一日休日、ひさ電話、昨ノ峻キニ似ズ、ナマメカシク、ヤサシキコエナリ。庭前散步。四時ニ廣野君來リ歌ヲ聞ス。山口ノトコロニテ夜食シ、評釋篇校正ス。八時五十分白十字ニテココア。大西兄弟午後十一時東京驛發ニテタツ、高本兄弟オクル。

一月八日 舊十二月七日 土曜 ハレ

風アリ寒サ強シ、陸軍ハジメ。觀兵式。九時ヨリニュース映畫ヲ見ニ行キ、(濟南、コー州入城等)。日比谷映畫(交響樂)今日午後一時四十四分大西等岡山著今夜トマル筈也。そば、アツ盛リ。洋本買ヒニ行キタルニデパート休業。家ニカヘリ午睡。入浴。少シク歌ノコトヲ書イタ。

一月九日 舊十二月六日、日曜 ハレ

朝、銀座松坂屋ニ古洋書即賣會ニ行キ、二十圓バカリ買ツテ來テ、樂ンデ讀ンダ。炬燵カケタ。夜、發熱。

一月十日 舊十二月九日 火曜^(原)
臥床。診察休。發熱。

一月十一日 舊十二月十日 水曜^{〔原〕}
發熱臥床。

一月十二日 舊十二月十一日 水曜
臥床。

一月十三日 舊十二月十二日 木曜
臥床。

一月十四日 舊十二月十三日、土曜^{〔原〕}
臥床。

一月十五日 舊十二月十四日 日曜^{〔原〕}
臥床。

一月十六日 舊十二月十五日 月曜^{〔原〕}
臥床。

一月十七日 舊十二月十六日 火曜^{〔原〕}
臥床。

一月十八日 舊十二月十七日 水曜^{〔原〕}
臥床。

一月十九日 舊十二月十八日、水曜
臥床。母上來、淺田飴。

一月二十日 舊十二月十九日 木曜、
熱動搖、下熱ノ徴アリ。淺田飴ヨシ。

一月二十一日 舊十二月二十日 金曜
臥床。熱動搖。發汗アリ。淺田飴。

一月二十二日 舊十二月廿一日 土曜
臥床。下熱。淺田飴。

一月二十三日 舊十二月廿二日 日曜

臥床。熱ナシ。體イタム。ハジメテ入浴ス。リゾフォルムヲ入レテ入浴、垢山ノ如シ。臥床。山口、佐藤君ニアフ。

一月二十四日 舊十二月廿三日 月 ハレ

臥床。夜。佐藤君、柴生田君ニアフ、柴生田君ノ歌ヲミル。

一月二十五日 舊十二月廿四日 火曜 ハレ 熱ナシ

臥床。少シ起キル練習ス。佐藤君ニ來テモラヒ、土屋御夫婦ニ佐藤君媒酌ノ件タノム。相撲千秋樂双葉全勝。最後ノ玉錦トノ一番ラデオデキク。高安やす子見舞ニ來リタルガアヒニク寐タトロダカラ會ハヌ。夕食^{〔原〕}刺身。入浴。

一月二十六日 舊十二月廿五日 水曜 ハレ 熱ナシ

机ノ前ニ坐ル練習シ、何モセデハイカヌカラ、新萬葉ノタメノ舊作ヲ一讀シタリシタ。山口奥サ^{〔原〕}ン、刺身ヲ以テ見舞ニ來ル。夕方下痢。夕食^{〔原〕}刺身。夜ハ蘇峰先生ノ「戰時慨言」十ページバカリヨンデネタ。寐汗出タ。雅叙園ニ佐藤君結婚申込ノ件、守谷ニタノム。松山ニ藥オクルコト守谷ニタノム。

一月二十七日 舊十二月廿六日 木曜 晴 寒イ。三六度攝氏 熱ナシ午后四時三六・四
机ニ向ヒ、新聞切抜ナドヲ整理シ、體ヲ起キテ居ル練習シタ。宗吉モ起タ。百子ノ母ノ會、青木
細君ニタノム。午食ヌキ。夕食さしみ。夜、守谷、佐藤君ニ來テモラヒ、佐藤・伊森兩家結婚ノ
相談スル。午前板坂院代見舞ニ來ル。小林院長依頼ノ昭憲皇太后陛下ノ鑑定ス。(石版刷懷紙也)。
漱石ノ「行人」十ページヨム。

一月二十八日 舊十二月廿七日 金曜 ハレ
大工ニ鼠ノ通行ヲ防グタメニ廊下天井ニ網ヲ張ラシム。ますくカケルコト依然。青木見舞ニ來、
内村教授モ流感ノ由。宮脇武夫死亡ノ由、山口茂吉ヨリ電話アリ。宗吉登校ス。夜、山口、佐藤
二君來。

一月二十九日 舊十二月廿八日 土曜 ハレ
終日、机ノ前ニ湯タンポ入レ安坐。漱石ノ「行人」ツマキヨム。小説ノ構成トハ所詮作りモノ也。
マタ、人生ノイキサツヲ漢語交リニテ哲學メキタルコトヲ説明スルモノナリ。故ニ物足ラズ。山
口、佐藤宮脇ノ葬式ニ行ク。鷗外全集日記(二)屆ク。體ツカル。夜入浴。天井網張ル。

一月三十日 舊十二月廿九日 日曜 ヨル雪

午前、翁草ヨム。午後臥床。夜、山口、ツイデ佐藤佐太郎、伊森來ル、モウ名ヲ忘レテキル。健忘病ナリ。夜十一時ニカヘル。明日ノ雅叙園結婚式ノ準備等ヲ話ス。

一月三十一日 舊正月元日 月曜 クモリ

午前中、元暦萬葉ナドヲミル。午後、ソバタヒ、人麿校正。岩波氏ニ電話ニテ中野重治氏ノコトヲ談合ス。(爲事ノロナシ)。夜、雅叙園ニ佐藤佐太郎君ノ結婚賀宴ニノゾム。

二月一日 舊正月二日 火曜、ハレ

午前中診察。林壽子等來客七人。午後、臥床。夜山口君來ル。疲勞。

二月二日 舊正月三日 水曜 ハレ

午前九時、銀座三越ニ誠堂古本ノ市ニ行ク。佐々木博士會。午後本院ニ行キ、居診。カヘリニ明治神宮參拜(守谷同道)。夜、佐藤佐太郎夫妻禮ニ來ル。十一時過ニ歸ル。

二月三日 舊正月四日 木曜 ハレ 節分、追^{〔源〕}灘豆マク。

柿本集校合ノ清書。榎田五郎君昨日死去ノ由、悲悼ノ至也。夕方午睡セントシタルトコロニ柴生田君來ル。人麿歌集校正ミル。夕食共。今日午後明治神宮參拜。茂太風引。體疲ル。夜入浴具合ヨシ。

二月四日 舊正月五日 金曜 ハレ、
柿本集校合。午食さしみ。午後校合、うめ買物（さらし木綿等）。茂太臥床。夕工合ヨシ。

二月五日 舊正月六日 土、小雪雨

朝、山本實彦大橋松平二氏來訪。國際文化振興會ノ座談會ニ手ヲ入レル。夜入浴。山口君來。人
鷹校正ミル。櫻田五郎告別式（青山齋場、青木代理出席）。

二月六日 舊正月七日 日曜 小雨

昨日坂本雪鳥氏（六十歳）腦溢血歿。人鷹校正、ていしん選歌。支那そば、茂太代々木原分列式。
（竹田宮殿下）。柿本集校合清書。

二月八日 火曜日 快晴

面會 一、戸田湛子殿 一、木村殿（青森縣人） 一、橋本欣也殿 一、久保田表具師 一、中澤經夫殿 一、福田
殿（國學院大學生） 一、芥川文子殿 一、大橋殿（改造社） 一、徳田清子殿

長谷川病院長、長谷川知雄君

二月二十日

二月二十一日 舊正月二十二日 月曜 ハレ

午前中、柿本集ノ歌數計算。校合ノ補正ヲナス。佐藤佐太郎、半七印刷所藤原二氏來訪、アララギ表紙色調ノ相談也。大橋松平君來、處方箋ヲ與フ。伊豆厚木溫泉ニ轉地ノ由也。午後太儀（原）ユエ、散步、ムーランルージュヲ見、三福ニテ鰻ヲ食シ、山口茂吉君ニ歌稿ヲワタシ、柿本集ノコトヲ一寸書キ十一時臥床。Eratnon 第二回。

二月二十二日 舊正月二十三日 火曜 ハレ

午前中診察、外來再來四人、來客四人、萬葉染色研究家（後藤氏）、午食飯ニ牛乳カケテ食、午後一時村木夫人ノ歌ヲ閱ス。齋藤昌三氏ニ返事カク。○面會人再録、戸田夫人、宇井一郎（三圓クレル）。安川趙夫（患者ノ件）。内藤銀策夫人（箱書ノ件）。後藤博山（染色家）。久保田表具師。村木夫人。○明治神宮參拜。澁谷マデ散步シテカヘル。午睡二時間。夜食鰻。佐藤、山口君ノ歌ヲ閱ス。頭痛ス。入浴。エナルモン第三回目、

二月二十三日 舊正月二十四日、水曜 晴

午前中机ニ向ヒ、日記ヲ補シ、柿本集總論ヲバ少シク書ク。午後本院行キ總廻診ス。母上回復（ふちへ）、パバイヤ買フ。カヘリニ東横映畫ニテ、「南京」「鐵腕都市」ト云フヲ見タ。今日ハ

百子ノ誕生日ナノデ小供等ニ^{〔原〕}あひふらい等ヲ御馳走シタ。茂太カヘリオクレタ。類従本柿本集ニ番號打チタルニモウ間違ヘテキタ。柴生田君ノ歌ヲ見、十時スギニ寐タ。

二月二十四日 舊正月二十五日 木曜 クモリ

類従本ノ柿本集ノ歌ノ數計算、ナカナカ一致セズ、頭ヲイタメタ。防空演習ノサイレン鳴ル。支那飛行機臺北空襲死傷四十名アマリアリ。上海軍最高司令官、畑大將ニカハル。(松井、柳川司令官凱旋)。

二月二十五日 舊正月二十六日 金曜 ハレ

柿本集ノ歌ノ計算ト校合。表ヲ作ル。午後、内藤銀策ノタメニ箱書、短冊一葉書ク。橋本^{〔欣〕}欽也ノタメニ哥ノ讚カク。體ツカレテ具合ワルシ。夜鰻、神宮ノ方ニ參拜ス。夜寒ク山口君留守。○午後一寸午睡。○猿(マシラ、マシコ、マシ)ノ例等ヲ書ク。

二月二十六日 舊正月廿七日 土曜 ハレ

柿本集總論ノ部ヲ少シ書ク。ソレカラ、マシラ(猿)マクラ(枕)等ノ考證ヲナシハジメ、夜ニ至ル。シカシカウイフコトヲシテ居ルト樂シミデツカレヲ忘ル。夜、神宮外苑青年會館ニ三井、菱田一派ノ演說會キ、ニ行ク。本田熊太郎氏ノ話ヨシ。

二月二十七日 舊正月廿八日 日曜、

體ノ具合ワルシ、太儀ナリ。^{〔原〕}柿本集一寸シラベ、アトハ「亂」ノ活用ノ用例等、古事記、伊呂波字類抄、類聚名義抄再檢。夜、鯉コク。宮益坂ノ方ニ散歩シ、古本二三ヲ求メテ歸ル。和本ノ帙ヲ作ラシム。類從本ノ人丸哥若干寫ス。○原稿二種（山田博士ノ萬葉講義、海犬養哥一首）ヲヨミカヘス。○午後一時、吉田與右エ門ノタメニ日ノ丸旗ニ文字ト哥カク。○「マクラ」ノ考證、古事記傳ヨリ發見。數枚書ク。

二月二十八日 正月廿九日 月曜 ハレ

暖く、午後華氏五〇度也。朝風邪氣味、丸藥一粒、ヂュレチンカル半錠、柿本集ノ總論ノトコロ書ク。頭ノ工合ヨイ。午食支那ソバ。午後柿本集、槻落葉番號ウチ。山口夫人ニ拾穗抄番號タノム。午後四時佐藤君來リ、和本題簽紙届ク。ヨツテ拾穗抄ニ張ル。夜、神保町古本街逍遙。○原稿二種速達ニテオクル。○佐藤佐太郎君夫妻ニ御馳走ニナル。義齒ノ瀬戸破ル。

三月一日 舊正月三十日 火曜 晴

午前中診察ニ從事ス。來客、戸田湛子、内藤鋳策夫人、椿一郎、出口一雄（中央公論）、松下英麿、久保田表具師、淺田壯太郎氏（青山南町五ノ三七）、丹慶與四造（中央文化、選歌ノ件）、徳田清子、相澤貫一（^{〔四字創聲〕}精神異狀ノ件）。大橋治一（鎌倉圓覺寺ニテ坐禪シキル男）、櫻井夫人（アララギ會員）○午後一時、圓山廣俊君ニ會フ。○海軍記念館、新宿、圓タクニテ本郷三丁目、福